

## 令和2年第2回日高市議会定例会 閉会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶を申し上げます。

市議会におかれましては、本会議に、また、各委員会におきまして、慎重なるご審議を賜り、誠にありがとうございました。

また、議員各位におかれましては、今議会の運営に関しまして、市をあげて取り組んでおります新型コロナウイルス感染症対策について、多大なるご配慮をいただきましたことに、この場をお借りしまして厚く感謝申し上げます。

議員の皆様からいただきましたご意見、ご指摘等につきましては、いずれも厳正に受けとめ、現状並びに課題の所在を十分に認識し、市政発展のため、適切に対応してまいります。

次に、「新型コロナウイルス感染症に対する市の取り組み」について、いくつかご報告をさせていただきます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症対策について申し上げます。

去る、5月25日、政府は緊急事態宣言を全面解除し、外出やイベントを含めたあらゆる社会活動を段階的に緩和する方針を示しました。

市におきましては、4月20日以降の新規感染者の発生に係る発表はない状況でございます。これも、ひとえに議員の皆様をはじめ、民間事業者の皆様、市民の皆さんが新型コロナウイルス感染拡大防止として「外出自粛」、「休業」、「時短営業」などの対策をとられ、大変なご努力とご協力の結果であり、心から感謝を申し上げます。

また、現在も懸命にご尽力いただいている医療関係者の皆様をはじめ、社会機能を維持するため、福祉やインフラ運営など、各分野において活動されている皆様にも重ねて感謝を申し上げます。

さて、緊急事態宣言の解除により、少しずつ日常を取り戻す段階となってまいりましたが、いまだ治療薬が完成しておらず、治療法が確立していない現状では、

再び感染が拡大する第2波の発生も懸念されます。

再び私たちの生活や社会が深刻なダメージを受けないためにも、「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」のある場所を避けていただくとともに、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手洗いの徹底など感染を予防する「新しい生活様式」が定着するよう、市民の皆さんに呼びかけてまいります。

次に、小中学校や公共施設等の再開について申し上げます。

市では、緊急事態宣言の解除を受け、6月1日より、一部の公共施設の利用並びに市内小中学校を再開いたしました。

久しぶりに子どもたちの笑い声や元気に登校する姿を見ることができ、心から嬉しく思います。

今後は、各施設における感染予防対策を徹底するなど、細心の注意を払いながら、順次再開してまいります。

次に、市主催のイベント等の状況について申し上げます。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大により、「巾着田春まつり」をはじめ、「日高市健康まつり」を中止にしたほか、緊急事態宣言が解除された後も感染予防を考慮し、広島市平和記念式典へ小学生を派遣する「平和啓発事業」や「中学生海外派遣事業」、「ひ・まわり探検隊」、「子ども議会」などの事業も中止にするなど大きな影響がございました。

特に、毎年、9月中旬から10月上旬にかけて、500万本の真紅の曼珠沙華が咲き、全国から20万人以上の方にお越しいただいている「巾着田曼珠沙華まつり」につきましては、お客様や地域住民の方々の安全の確保が困難な状況であるため、日高市商工会、観光協会などと協議し、残念ながら中止を決定したところでございます。

今後も、市主催のイベント等につきましては、施設の規模やイベント等の形態を踏まえ、十分な感染予防対策を講ずることを前提に、実施の可否について検討してまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について申し上げます。

国の第2次補正予算におきまして、地方創生臨時交付金が増額となりましたことから、交付限度額が示され次第、「新しい生活様式」への対応を含めた詳細な制度設計をまとめ、順次予算化等を図りながら各種事業に取り組んでまいります。

今後も、市民の皆さんの生命と健康・安全を守ることを第一に、感染拡大の防止と市民生活及び市内経済の平常化のため、施策の充実を図ってまいりますので、引き続きご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

最後になりますが、梅雨空が続く中、議員の皆様におかれましては、健康にご留意され、益々ご活躍をいただきますよう、ご祈念申し上げまして、令和2年第2回日高市議会定例会閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。